

# 将来の可変を考慮した耐震・耐久性の高い二世帯住宅



**完成見学会 12月3日(土)・4日(日)**  
2会場同時開催 ●午前10時～午後5時

## 暮らし方に合わせて考える、新しい「二世帯住宅」

玄関も、水まわりも、リビングもすべて共有するという、かつては当たり前だった同居スタイルも時代とともに今では多様に変化しています。世代やライフスタイルによって、価値観や趣味・嗜好、暮らし方も違う。これからの二世帯住宅は、家族ひとりひとりが自由でありながらも、ゆるやかにつながり、家族構成やライフステージの変化とともに変わっていく空間づくりです。

### ●設計の秘訣は「ふれあい」と「住みわけ」

二世帯住宅で大切なことは、家族ごとの暮らし方を尊重した「ふれあい」と「住みわけ」のバランスです。そこで家づくりのはじめには、二世帯住宅のメリットや二世帯ならではの注意点もアドバイス。

## ●耐震等級3×耐久性＝「可変」しても安心が持続する家

春原木材ではすべての建物を耐震等級3で施工しています。耐震等級3は消防署・警察署などの防災拠点となる建物に相当します。

そのため、ご予算やご要望に関係なく、基本構造に関わるサイズや材質を下げることはいたしません。古来より使われているヒノキ・アカマツなどの耐久性の高い樹種を適材適所に用いています。

耐震性が高くても呼吸しない家は腐ります。長持ちする家づくりに最も大切なことは見えない部分が呼吸すること。

地震に強く、耐久性がある「本物の木の家」だからこそ、ライフステージの変化による「可変」に対応でき、安心して住み続けることができるのです。それが春原木材のこだわりなのです。



●感染症対策として、会場内で密接防止のため入室制限をする場合があります。

## これからの二世帯住宅のカタチ

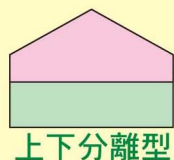
世代を越えてゆるやかにつながる2つの家族には、「可変」を意識したコンセプトが重要です。時間の流れは家族の形態を変化させ、加齢による身体の変化も加わります。その時、「可変」できる家とは何でしょう？ 30年後でも「可変」を受け入れられる本物の木の家。春原木材は大切な家族の未来のために、二世帯住宅の豊富な実績と経験から、最適なお住まいをご提案します。



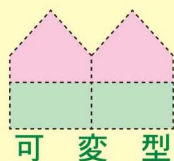
■住まいの一部を共有して  
ほどよい距離感で暮らす  
玄関、水まわりなど、お互いの暮らし方に合わせて共有スペースを計画します。生活時間帯が食い違うそれぞれの世帯が気兼ねなく暮らせます。



■お互いの暮らしを尊重しながら  
“お隣さん感覚”で暮らす  
上下間の音や採光などの問題をクリア。将来は賃貸としての活用も。近くにいる安心感を感じながら、お互いの生活やプライバシーを尊重できます。



■オーソドックスな“完全分離”  
1階部分を高齢化社会対応住宅へ  
バリアフリー対応がしやすく、横への広がりを生かした空間活用も。お互いにゆったりと“平屋感覚”で暮らしたい家族へ。



■ライフステージにあわせてスタイルを変える  
ライフステージごとに、いちばん快適な二世帯住宅の暮らしができるよう、【左右分離】→【上下分離】→【部分共有】と家のつくり自体を変えていく、新しい発想の提案です。

二世帯住宅の秘訣を満載した「二世帯住宅を建てる前に知りたい知識読本」を各会場にて進呈いたします。  
※限定5名様ずつ



## lifeterior 春原木材がつくる 高齢化社会対応住宅

<p>玄関の手すり梯</p>	<p>ユニバーサルデザイン ドアノブやスイッチ・照明・水栓などは、わかりやすく操作が楽なものを選びます。</p>	<p>出入りのスロープ</p>
<p>幅広の階段</p>	<p>動線の段差をなくす</p>	<p>明るく見やすく 加齢とともに視力は衰えます。暗部に照明や色を変えて段差を認識しやすくします。</p>
<p>温度差の少なくする 冬のヒートショック、猛暑の熱帯夜を軽減する呼吸する断熱材や自然素材がベスト。</p>	<p>広く使いやすいトイレ</p>	<p>生活動線を考慮 高齢者は生活動線が短いほど快適。寝室とトイレの距離を近づける配慮が必要です。</p>

SNSなどで最新情報をご覧ください。  
ホームページ: <https://sunohara-kinoie.jp>  
Instagram フェイスブック

建て替えかリフォームか？迷っているあなたへ  
**無料建物診断受付中!!**  
●現在、申込み多数のため、診断をお待ちいただくことをご了承ください。詳しくはお問い合わせください。

未来へ伝える木のぬくもり  
株式会社 春原木材  
TEL.026-278-4111  
〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5





※マスク着用でのご来場、手指のアルコール消毒、手袋の着用をお願いします。

## 自然素材が呼吸し合う本物の木の家

### ●シックハウスから家族を守る

床材・天井などに無垢材を用い、さらに収納内部もスギの無垢板張りで、木の呼吸作用で結露やホルムアルデヒドの発生を防ぎます。塗り壁の珪藻土は、有害物質や臭いを吸着し浄化します。腰板のヒノキは防虫・防水などの効果。オリジナル炭入り健康畳は、国産い草の減農薬なので安全です。自然素材が呼吸し合うことで室内空気環境が向上します。

春原木材の本物の木の家に住まう家族を、シックハウスから守り、健康で安心に暮らし続けられることが、私たちの願いなのです。

### ●呼吸する断熱材

真冬の乾燥した部屋で、暖房による息苦しさを感じたことはありませんか？「心地よさ」とは五感に伝わる自然な空気で、その感じ方も千差万別です。その中で天然の木質繊維が原料の呼吸する断熱材：セルロースファイバーは、「心地よさ」を感じさせる、人にやさしい断熱材と言えるでしょう。湿気を吸ったり吐いたりして、自然に室内の空気をコントロールしてくれます。

### ●呼吸する火山灰の外壁

南九州の火山灰（シラス）はマグマにより超高温で自然焼成された、自然素材の呼吸する外壁です。化学的にも安定した素材で、高い消臭性と吸湿性、保水性、ガス吸着性、遮音性に優れています。断熱性はモルタル壁の約6倍、外気の温度を建物内部に伝えにくく、冷暖房効率がアップします。さらに経年変化が少なく、メンテナンスフリーの外壁です。

## 新シリーズ発表説明会 2022.12.3-4

多くの反響をいただき、再度、各会場にて同時開催いたします。

事前予約制

- 第1回：松代会場 12月3日(土) 11時～
- 第2回：松代会場 12月3日(土) 15時～
- 第3回：若宮会場 12月4日(日) 11時～
- 第4回：若宮会場 12月4日(日) 15時～

説明会は事前にご予約をお願いします。ご希望の日時をご予約ください。  
予約 ☎026-278-4111 ※完成見学会はご予約なしでご覧いただけます。



近年、不安定な世界情勢により、私たちを取り巻く環境は変化が絶えません。住宅建築は、コロナ禍によるウッドショックや原油高騰により資材の価格上昇が続き、混沌とした先の見えない時代へと突入してきました。春原木材は国産材を有効に活用して、価格高騰に左右されない家づくりをはじめます。流行よりも長期的な視点で、普遍的な価値を追求してきた春原木材の哲学。日本の伝統構法による職人の技術の結晶。それが「Pure ナチュレ」シリーズです。

春原木材でなければできないものをつくろう  
自然素材100%の究極を。

- ・日本の住まい原点回帰。
- ・石油製品・新建材に頼らない、家づくり。
- ・経済状況に影響されない建物を住む人のために考案。
- ・合板・面材類を使わずに、無垢材で耐震等級3を実現。
- ・国産の木材と技術を生かし、プレミアム品質で応える。
- ・木の可能性は想像を超えて、本物の住まいへと誘う。



株式会社  
SUNOHARA

未来へ伝える木のぬくもり

株式会社 春原木材

TEL.026-278-4111

〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5